

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年 5月 9日 (水)

2 確認箇所

- ・ 2号機原子炉建屋南西側
- ・ Bタンクエリア

3 確認項目

- (1) 2号機原子炉建屋南西側に追加設置された連続ダストモニタの状況
- (2) 降雨時のBタンクエリア堰撤去工事現場の滞留雨水の状況

4 確認結果の概要

- (1) 2号機原子炉建屋南西側に追加設置された連続ダストモニタの状況について

1～4号機周辺において、作業員の身体的負荷軽減や作業性の向上を目的に5月8日から当該エリアの周辺道路やタービン建屋東側の一部について、YゾーンからGゾーンに変更がなされた。これに伴い、空気中の放射性物質濃度がマスクの着用基準を下回っていることなどを確認するため、連続ダストモニタが追加設置されたことから、その状況を確認した。

・ 当該モニタは、2号機原子炉建屋南西側にあるハウスの中に格納されていた。(写真1)

・ ハウスの中には、遮へい体で囲われたダストモニタが設置されていた。

(写真2)



(写真1-1)



(写真1-2)



(写真2)

- (2) 降雨時のBタンクエリア堰撤去工事現場の滞留雨水の状況について
降雨に伴い、当該エリアの窪地に滞留していた雨水は、前回確認した4月24日よりBC排水路へ排水されているが、その後、断続的に降雨が続いていることから、窪地の状況を確認した。
- ・確認時は小雨が降っており、当該エリア内の窪地には前回確認時と同等量の雨水が滞留していた。(写真3)
 - ・発電機2機が稼働しており、窪地に設置された水中ポンプ2台により、滞留している雨水をBC排水路へ排水していた。(写真4、5)
 - ・BC排水路へ排水されている雨水を目視で確認した限り、著しい濁りは見られなかった。(写真3)



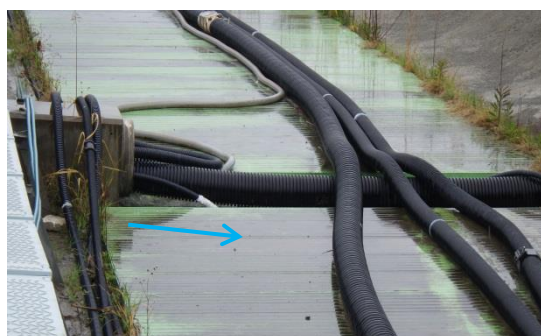
(写真3-1)



(写真3-2)



(写真4)



(写真5)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。